

平成 21 年 5 月 11 日現在

研究種目： 若手研究（B）
 研究期間： 2006 年 ～ 2008 年
 課題番号： 18730343
 研究課題名（和文）女性越境移住者の階層化に関するネットワーク分析
 研究課題名（英文）Social Support Network among Thai Female Migrants in Japan
 研究代表者 石井 香世子（ISHII Kayoko）
 名古屋商科大学 准教授
 研究者番号：50367679

研究成果の概要：

「在日タイ女性のあいだになぜ相互ネットワークが発達しないのか」を、日本社会における「タイ女性」への差別意識と、それが生むタイ女性間の差異化意識（「自分は他の『タイ女性』と違う」という差異化意識）に基づくものであることが明らかにされた。これは、**回の学会発表と、**本の出版物とによって発表された。

交付額

（金額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
18年度	900,000	0	900,000
19年度	1,900,000	0	1,900,000
20年度	800,000	240,000	1,040,000
年度			
年度			
総計	3,600,000	240,000	3,840,000

研究分野： 社会学

科研費の分科・細目： 社会学

キーワード： 移民、エスニシティ、マイノリティ

1. 研究開始当初の背景

タイのスラムで調査をするうち、スラム住人のなかに、いかに日本や欧米へ嫁ぐ女性が多いか、また彼女たちのあいだにどのように問題を抱えている人が多いかを目の当たりにした。そこで、日本とタイと双方から在日タイ女性について、調査することを思い立った。とくに「なぜ在日タイ女性のあいだには

相互扶助組織が発展しないのか」を分析することを構想するに至った。

2. 研究の目的

本研究の目的は、既存の越境移住者のネットワーク分析では扱われることがなかった、「越境移住者としてのネットワークから排除される越境移住者の人々」について、ジェン

ダー論の視点から分析し、越境移住者の中の多様化と階層化について実態を把握し、移住者のあいだの階層化のメカニズムを分析することになった。

3. 研究の方法

[1] アンケート調査[18年]

東海地域(愛知、三重、岐阜、静岡県)に住むタイ出身女性のうち、1年以上の長期滞在者300名を対象とし、できるだけ広い範囲の職業・滞在期間の人々について網羅的にアンケート調査を行った。記入方法は無記名式、質問には、調査者およびタイ人協力者がタイ語で応じた。公的機関・NPO・タイ食材店・性産業従事者の宿泊所等にて、調査者およびタイ人協力者が、直接、配布回収を行った。

[2] インタビュー調査[18年～20月]

アンケート回答者の中の中から30名に対し、調査者が直接タイ語でインタビュー調査を行った。内容は、日本・タイ・それ以外の第三国における家族・友人とのネットワーク状況の分析データ収集に関するものであった。質問事項を予め手渡した面談方式で、個別に実施した。面談場所は、公共の施設(NPO 活動の実施場所)・喫茶店等で行った。

[3] ワークショップ開催[19年]

当初予定していたものより小規模ではあったが、在日タイ女性を支援するNGOと相互扶助組織の協力のもと、「相談会」と称するワークショップを4回にわたって実施した。

4. 研究成果

在日タイ女性の中に相互扶助組織が発達しない理由にある、ネットワーク分断の状況について明らかになった。ただし、仮説のとおり「階層化」というよりも、「分断」という特性が強いということが明らかになった。また何よりも、その背景には日本社会の「在日タイ女性」への偏見・差別意識が大きく影響していることがわかった。

5. 主な発表論文等

[雑誌論文] (計3件)

(1) 「帰れない」移民が生きる二重のリアリティ：自生的産業発展を伴わぬ高学歴社会化が生む越境移住」『社会学論叢第22号』2009年6月(掲載決定済み)

(2) 「越境移住者間の情報分布と社会資本：名古屋周辺在住タイ出身者の事例から」2007年9月 *NUCB Journal of Economics and Information Science* 52巻 1号 pp.161-174

(3) 「在日外国人をめぐるネットワーク状況：東海地域在住タイ人の事例から」2006年3月 *NUCB Journal of Economics and Information Science* 50巻 2号 pp.249-266

[学会発表] (計5件)

(1) “Japanese child” with Thai mother? : Identity of Japanese-Thai mixed-race children in Japan” 2009年5月8日 Asian-Pacific Forum on Sociology of Education 於 National Taiwan Normal University Taipei, Taiwan.

(2) ” Thai Single Mothers in Japan: Breakthrough for Cultural Segregation? ” 2008年9月25日 International Workshop on Migration & Diversity in Asian Context 於 Asia Research Institute, National University of Singapore, Singapore

(3) ” Segmentation of Network and Uneven distribution of Social Capital among Migrant Women: Thai migrant women and self

support group in Japanese Industrial Area” 2007
年 9 月 13-14 日 Conference on “Female
Labor Migration in Globalizing Asia:
Translocal/Transnational Identities
and Agencies” 於 Asia Research Institute,
National University of Singapore,
Singapore

(4) 「在日タイ人女性内のネットワーク分
断と社会資本の偏在」2007 年 6 月 17 日 関東
社会学会第 55 回 (於 筑波大学)

(5) 「越境移住者間の階層化: 『在日タイ人』
の事例から」2006 年 6 月 17 日 関東社会学会
大会第 54 回大会 (於 慶応義塾大学)

[図書] (計 1 件) [予定]

[産業財産権]

○出願状況 (計 0 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況 (計 0 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

[その他]

ホームページ等

とくになし

6. 研究組織

(1) 研究代表者

石井 香世子 (ISHII Kayoko)

名古屋商科大学

研究者番号： 50367679

(2) 研究分担者
()

研究者番号：

(3) 連携研究者
()

研究者番号：

准教授